

消費

1 全世帯消費支出（除く自動車等購入等）（九州）（2007年7月）

(1) 前年同月比：5か月連続のマイナス（3か月移動平均）

		消費支出額 a	住居の設備修繕・維持 +自動車等購入費 +仕送り金 b	消費支出額 (除く自動車等購入等) a - b		消費支出額 (除く自動車等購入等) (3か月移動平均)	
					前年同月比		前年同月比
平成18年 (2006)	8月	287,192	23,721	263,471	▲ 0.2	248,950	▲ 2.5
	9月	253,523	17,848	235,675	▲ 2.2	248,639	▲ 3.6
	10月	276,497	29,727	246,770	▲ 8.2	242,736	▲ 3.0
	11月	264,905	19,143	245,762	2.0	266,308	▲ 1.2
	12月	339,547	33,156	306,391	2.6	273,325	3.5
平成19年 (2007)	1月	283,388	15,566	267,822	5.9	268,365	3.9
	2月	241,443	10,562	230,881	3.3	248,935	2.8
	3月	274,859	26,758	248,101	▲ 0.6	240,686	▲ 0.1
	4月	265,200	22,123	243,077	▲ 2.6	244,729	▲ 2.3
	5月	257,688	14,680	243,008	▲ 3.6	237,380	▲ 3.1
	6月	249,762	23,708	226,054	▲ 3.2	238,482	▲ 2.4
	7月	266,233	19,848	246,385	▲ 0.5	244,979	▲ 1.3
	8月	277,495	14,998	262,497	▲ 0.4

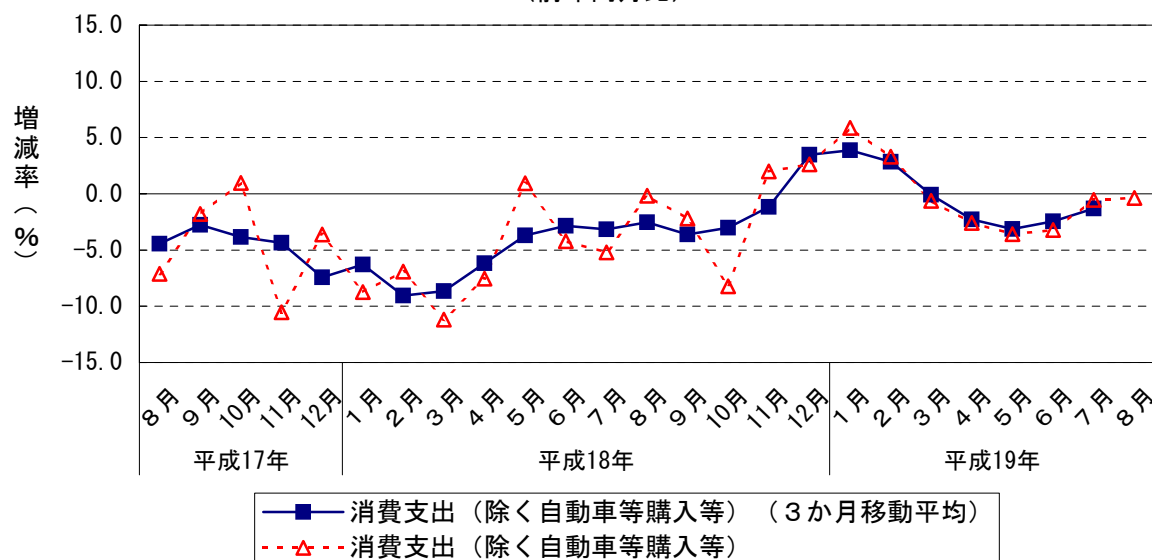
資料出所：総務省「家計調査」

単位：円

※農林漁家世帯を除く

※消費支出額（除く自動車等購入等）とは、消費支出総額から振れが大きい「自動車等購入」や「住居の設備修繕・維持」、「仕送り金」を除外した額である。

全世帯消費支出（除く自動車等購入等）（九州）の推移
(前年同月比)



消費

2 全世帯サービス支出額（九州）（2007年7月）

（1）前年同月比：2か月連続のプラス（3か月移動平均）

		サービス支出			財支出		
		3か月移動平均 前年同月比	うち教養娯楽 サービス支出	3か月移動平均 前年同月比	3か月移動平均 前年同月比		
平成18年 (2006)	8月	98,844	▲ 4.5	18,015	▲ 6.1	144,143	0.6
	9月	93,893	▲ 3.8	13,386	0.7	126,163	▲ 4.3
	10月	103,429	▲ 4.9	17,510	0.7	131,781	▲ 5.1
	11月	97,800	▲ 0.8	14,557	8.5	134,891	▲ 3.4
	12月	114,113	3.0	16,302	8.5	181,489	▲ 0.4
平成19年 (2007)	1月	96,936	6.6	13,271	16.1	134,461	▲ 2.4
	2月	90,615	3.1	15,915	4.4	118,230	▲ 1.3
	3月	91,732	▲ 1.5	13,493	0.9	141,056	▲ 2.2
	4月	91,582	▲ 2.9	13,072	▲ 7.8	129,195	▲ 2.6
	5月	100,361	▲ 3.3	15,832	▲ 3.2	124,677	▲ 1.2
	6月	86,821	0.0	14,398	0.9	131,661	▲ 4.4
	7月	93,516	2.0	13,847	2.5	136,365	▲ 4.5
	8月	103,902	…	17,913	…	131,984	…

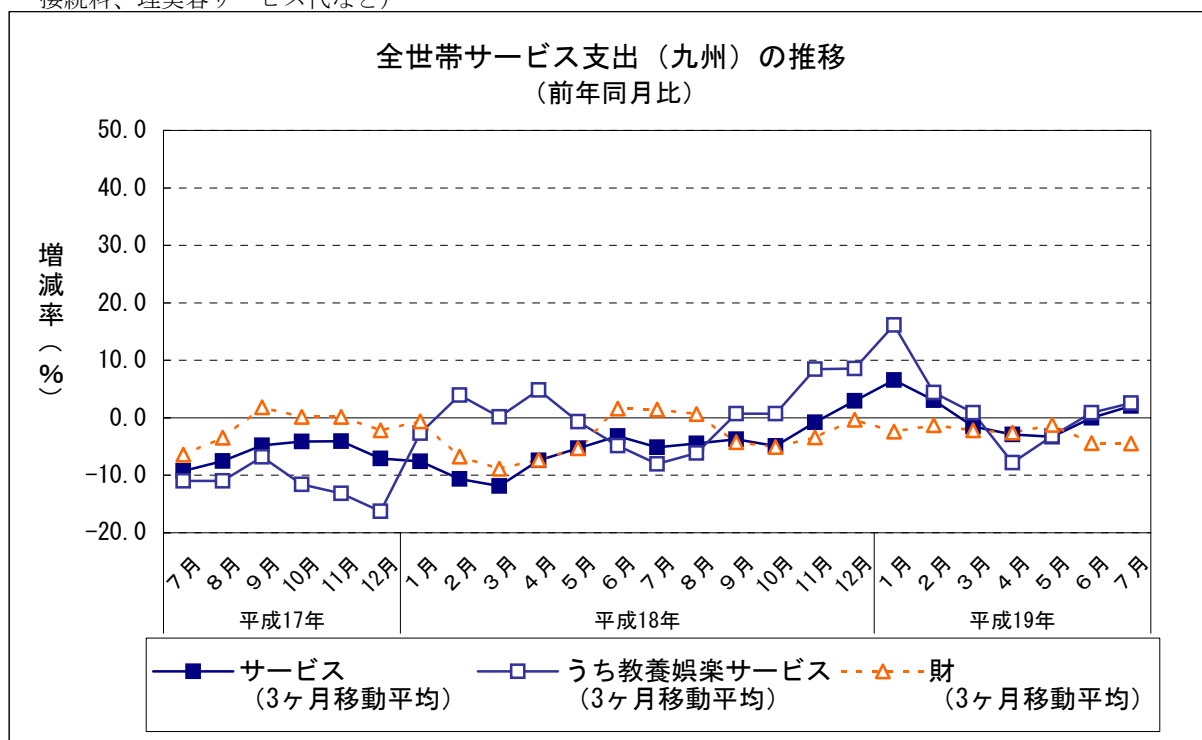
資料出所：総務省「家計調査」

単位：円

※農林漁家世帯を除く

※一世帯当たり1か月の品目別支出金額

※サービス支出……財（商品）の購入以外のサービスへの支出（例：外食、家賃、運賃、通信料、宿泊料、バック旅行費、月謝、放送受信料等、映画・演劇・スポーツ等入場料、スポーツクラブ会費、インターネット接続料、理美容サービス代など）



消費

3 百貨店販売額（全店ベース）（2007年8月）

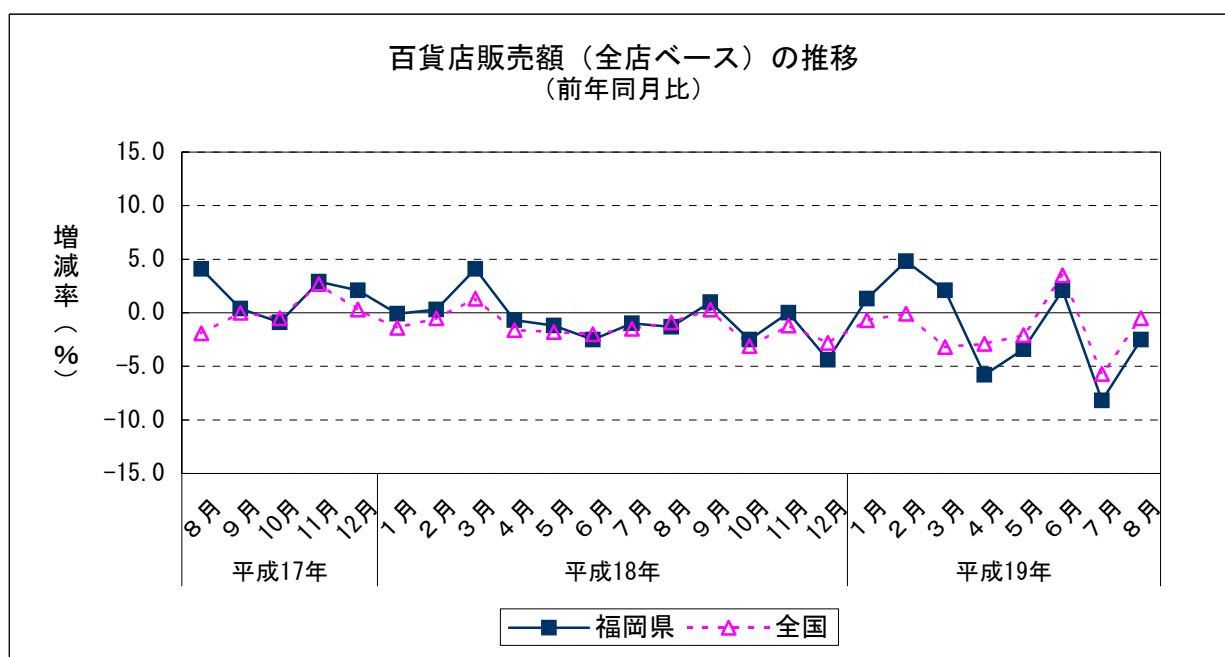
- (1) 前年同月比：2か月連続のマイナス
- (2) 品目別の前年同月比
 プラス：その他（4か月連続）
 マイナス：衣料品（2か月連続）身の回り品（2か月連続）
 家庭用品（5か月連続）食料品（2か月連続）
- (3) 四半期ごとの前年同月比（2007年4～6月）：2期ぶりのマイナス
- (4) 前年比（2006年）：4年連続のマイナス

		百貨店販売額	前年同月比
平成18年 (2006)	8月	24,835	▲ 1.3
	9月	25,451	1.0
	10月	28,949	▲ 2.5
	11月	30,086	▲ 0.0
	12月	42,122	▲ 4.4
平成19年 (2007)	1月	31,953	1.3
	2月	25,455	4.8
	3月	31,630	2.1
	4月	25,929	▲ 5.8
	5月	26,709	▲ 3.4
	6月	26,213	2.1
	7月	33,149	▲ 8.2
	8月	p 24,222	▲ 2.5

		百貨店販売額	前年同期比
平成17年 (2005)	7～9月	86,856	1.8
	10～12月	103,832	1.5
平成18年 (2006)	1～3月	86,817	1.5
	4～6月	80,838	▲ 1.5
	7～9月	86,411	▲ 0.5
平成19年 (2007)	10～12月	101,157	▲ 2.6
	1～3月	89,038	2.6
	4～6月	78,851	▲ 2.5

	百貨店販売額	前年比
平成16年(2004)	363,622	▲ 0.9
平成17年(2005)	358,277	▲ 1.5
平成18年(2006)	355,223	▲ 0.9

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」、九州百貨店協会「九州・沖縄地区百貨店売上高状況」
 販売額単位：百万円
 pは速報値



消費

4 百貨店販売額（既存店ベース）（2007年8月）

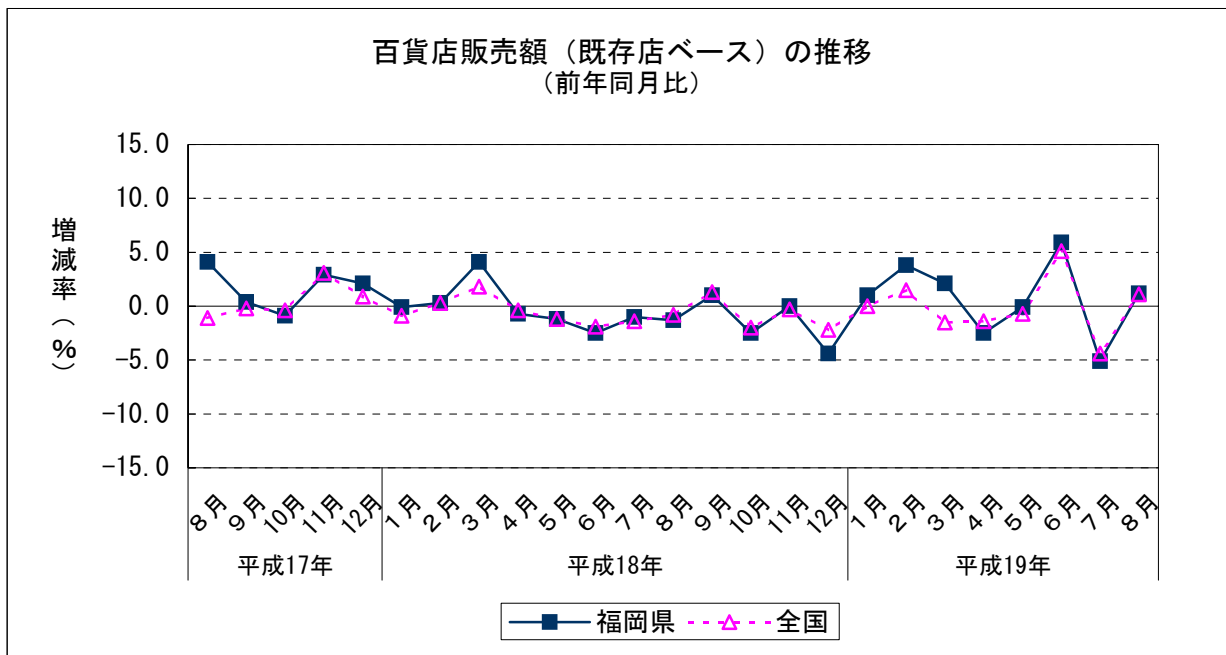
（1）前年同月比：2か月ぶりのプラス

		前年同月比
平成18年 (2006)	8月	▲ 1.3
	9月	1.0
	10月	▲ 2.5
	11月	▲ 0.0
	12月	▲ 4.4
平成19年 (2007)	1月	1.0
	2月	3.8
	3月	2.1
	4月	▲ 2.5
	5月	▲ 0.1
	6月	5.9
	7月	▲ 5.1
	8月	1.2

		前年同期比
平成17年 (2005)	7～9月	1.8
	10～12月	1.5
平成18年 (2006)	1～3月	1.5
	4～6月	▲ 1.5
	7～9月	▲ 0.5
平成19年 (2007)	10～12月	▲ 2.6
	1～3月	2.2
	4～6月	1.0

	前年比
平成16年(2004)	▲ 5.1
平成17年(2005)	▲ 1.6
平成18年(2006)	▲ 0.9

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」
 ※既存店ベースの百貨店販売額の金額は公表されていない



消費

5 スーパー販売額（2007年8月）

(1) 前年同月比：全店ベースで8か月連続のプラス

		スーパー 販売額	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
平成18年 (2006)	8月	30,255	▲ 0.4	1.2
	9月	27,010	0.6	2.7
	10月	28,605	▲ 5.3	▲ 2.1
	11月	27,837	▲ 0.7	▲ 1.4
	12月	39,894	▲ 1.1	▲ 6.0
平成19年 (2007)	1月	31,441	3.3	▲ 2.9
	2月	25,706	4.8	▲ 0.5
	3月	29,067	3.4	▲ 3.0
	4月	29,019	0.6	▲ 4.4
	5月	29,047	0.0	▲ 4.2
	6月	29,084	1.8	▲ 2.5
	7月	32,445	2.7	▲ 4.6
	8月	p 31,833	5.2	▲ 2.5

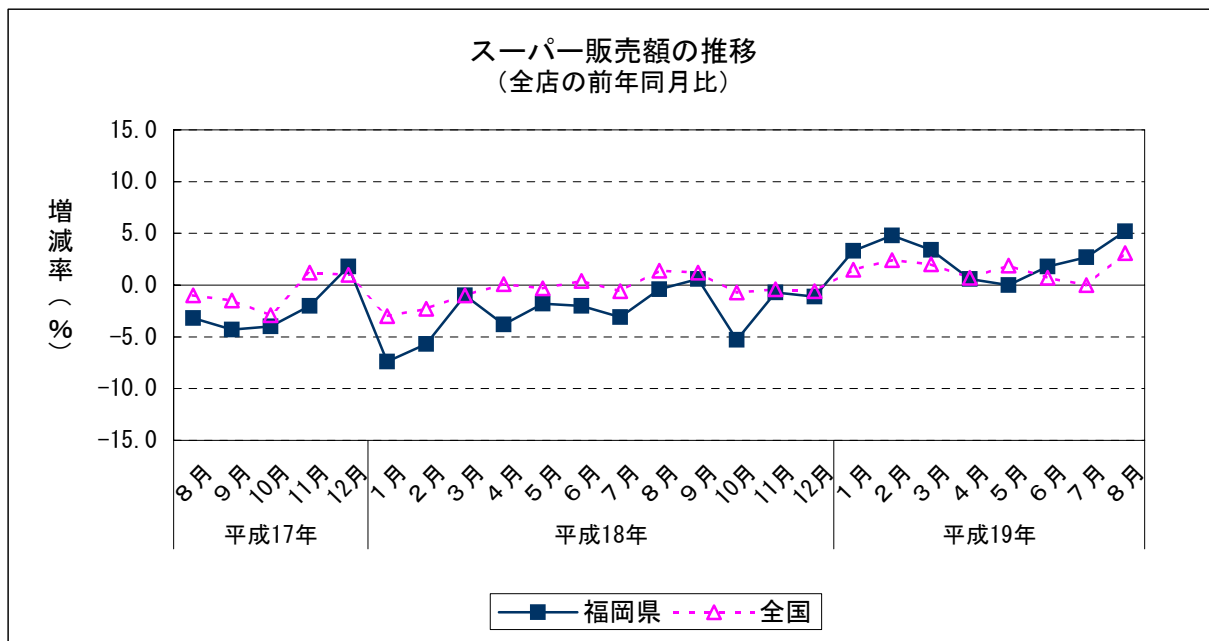
		スーパー 販売額	前年同月比 (全店)
平成17年 (2005)	7～9月	89,813	▲ 3.1
	10～12月	98,597	▲ 1.2
平成18年 (2006)	1～3月	83,076	▲ 4.8
	4～6月	86,447	▲ 2.6
	7～9月	88,842	▲ 1.1
平成19年 (2007)	10～12月	96,336	▲ 2.3
	1～3月	86,214	3.8
	4～6月	87,150	0.8

	スーパー販売額	前年比(全店)
平成16年(2004)	375,686	▲ 4.2
平成17年(2005)	364,420	▲ 3.0
平成18年(2006)	354,700	▲ 2.7

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」

販売額単位：百万円

pは速報値



消費

6 コンビニエンス・ストア販売額（九州）（2007年8月）

（1）前年同月比：既存店ベースで14か月連続のマイナス

		販売額	前年同月比
平成18年 (2006)	8月	561	▲ 1.3
	9月	503	▲ 4.6
	10月	512	▲ 1.8
	11月	488	▲ 2.1
	12月	545	▲ 0.6
平成19年 (2007)	1月	491	▲ 1.5
	2月	452	▲ 1.5
	3月	513	▲ 2.1
	4月	491	▲ 1.7
	5月	507	▲ 2.3
	6月	496	▲ 5.5
	7月	546	▲ 1.3
	8月	564	▲ 2.0

		販売額	前年同期比
平成17年 (2005)	7～9月	1,634	▲ 2.4
	10～12月	1,543	▲ 3.9
平成18年 (2006)	1～3月	1,453	▲ 3.1
	4～6月	1,510	▲ 2.8
	7～9月	1,606	▲ 3.6
平成19年 (2007)	10～12月	1,545	▲ 1.5
	1～3月	1,456	▲ 1.7
	4～6月	1,495	▲ 3.2

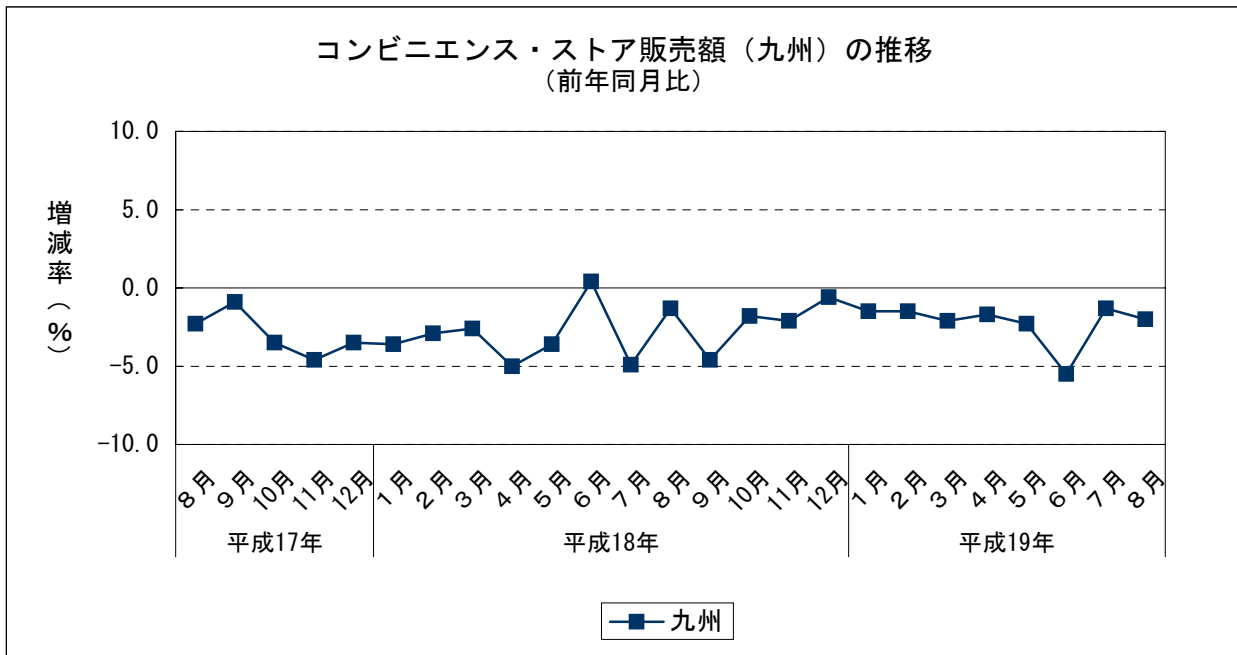
	販売額	前年比
平成16年(2004)	5,985	▲ 0.8
平成17年(2005)	6,113	▲ 2.4
平成18年(2006)	6,115	▲ 2.7

資料出所：九州経済産業局「九州コンビニエンス・ストア販売動向」

販売額単位：億円

※1 販売額は全店ベース、前年同月比、前年同期比及び前年比は既存店ベース

※2 平成16年商業統計調査（経済産業省）によると、九州のコンビニエンス・ストア販売額に占める福岡県のシェアは47.2%



消費

7 新車登録台数（2007年9月）（普通車，小型車，軽自動車）

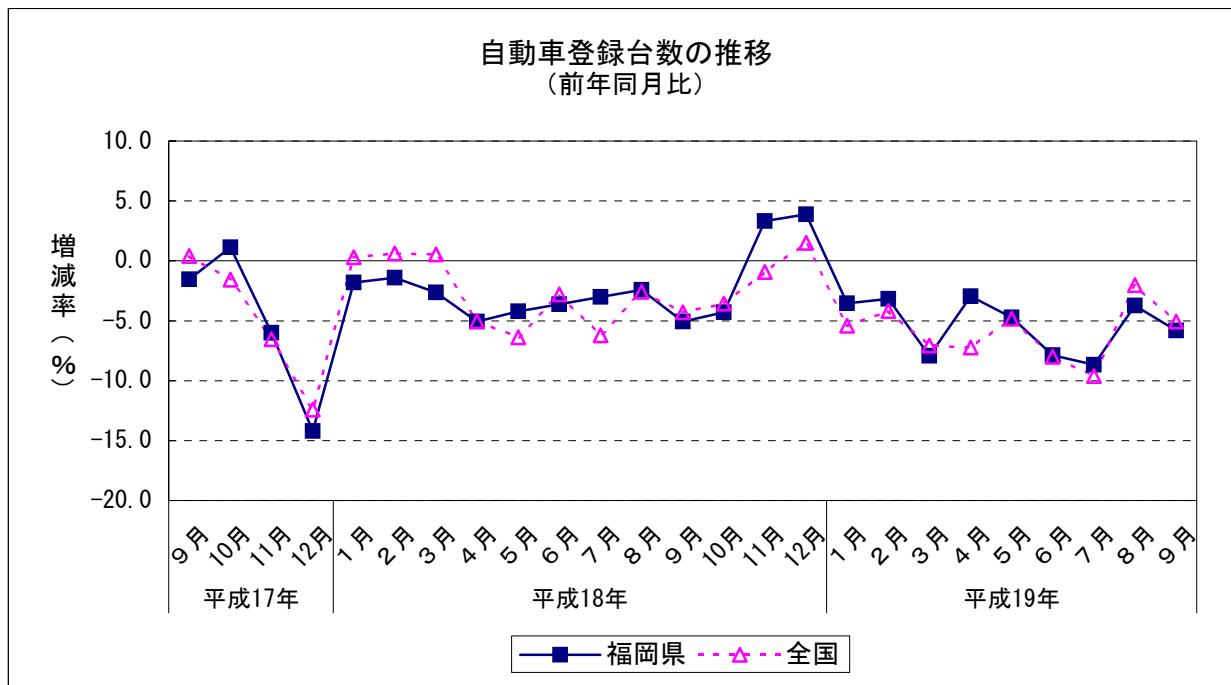
(1) 前年同月比：9か月連続のマイナス

		新車登録台数	前年同月比
平成18年 (2006)	9月	16,546	▲ 5.1
	10月	12,073	▲ 4.3
	11月	14,208	3.3
	12月	12,720	3.9
平成19年 (2007)	1月	12,355	▲ 3.6
	2月	16,701	▲ 3.2
	3月	23,128	▲ 7.9
	4月	11,202	▲ 2.9
	5月	11,721	▲ 4.7
	6月	13,916	▲ 7.9
	7月	14,017	▲ 8.7
	8月	10,996	▲ 3.7
	9月	15,585	▲ 5.8

		新車登録台数	前年同期比
平成17年	10~12月	38,613	▲ 6.7
平成18年 (2006)	1~3月	55,175	▲ 2.1
	4~6月	38,951	▲ 4.2
	7~9月	43,318	▲ 3.7
	10~12月	39,001	1.0
平成19年 (2007)	1~3月	52,184	▲ 5.4
	4~6月	36,839	▲ 5.4
	7~9月	40,598	▲ 6.3

	新車登録台数	前年比
平成16年(2004)	181,355	▲ 0.8
平成17年(2005)	180,585	▲ 0.4
平成18年(2006)	176,445	▲ 2.3

資料出所：福岡県自動車販売店協会，福岡県軽自動車協会



消費

8 新車登録台数の内訳（2007年9月）

(1) 前年同月比

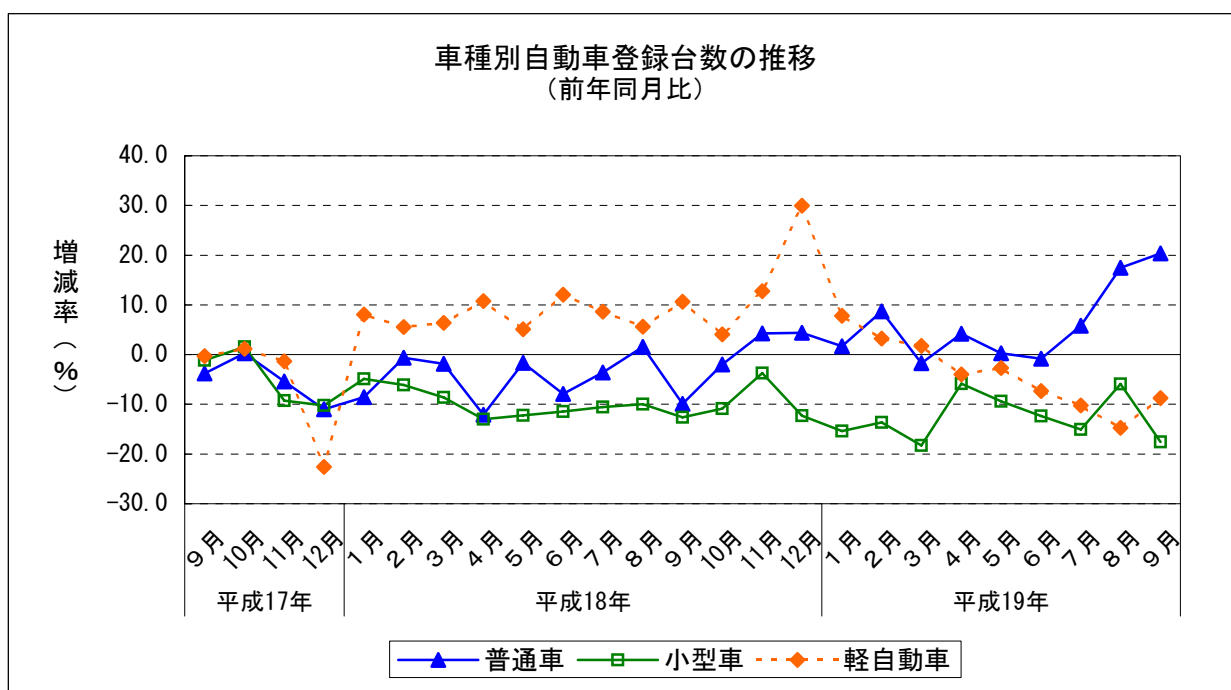
普通車：3か月連続のプラス

小型車：1年11か月連続のマイナス

軽自動車：6か月連続のマイナス

		普通車	前年同月比	小型車	前年同月比	軽自動車	前年同月比
平成18年 (2006)	9月	3,801	▲ 9.9	7,019	▲ 12.6	5,726	10.6
	10月	2,755	▲ 2.0	5,281	▲ 10.9	4,037	4.1
	11月	3,587	4.3	5,885	▲ 3.7	4,736	12.8
	12月	3,470	4.4	4,869	▲ 12.3	4,381	30.0
平成19年 (2007)	1月	2,996	1.7	4,662	▲ 15.4	4,697	7.8
	2月	4,261	8.7	6,734	▲ 13.7	5,706	3.2
	3月	5,940	▲ 1.7	9,043	▲ 18.3	8,145	1.7
	4月	2,616	4.2	4,378	▲ 5.8	4,208	▲ 4.0
	5月	2,932	0.2	4,561	▲ 9.4	4,228	▲ 2.7
	6月	3,545	▲ 0.8	5,548	▲ 12.3	4,823	▲ 7.3
	7月	3,648	5.8	5,578	▲ 15.0	4,791	▲ 10.2
	8月	3,035	17.5	4,548	▲ 5.9	3,413	▲ 14.8
	9月	4,575	20.4	5,785	▲ 17.6	5,225	▲ 8.7

資料出所：福岡県自動車販売店協会，福岡県軽自動車協会



消費

9 中古車販売台数（2007年8月）（普通，小型，軽乗用車）

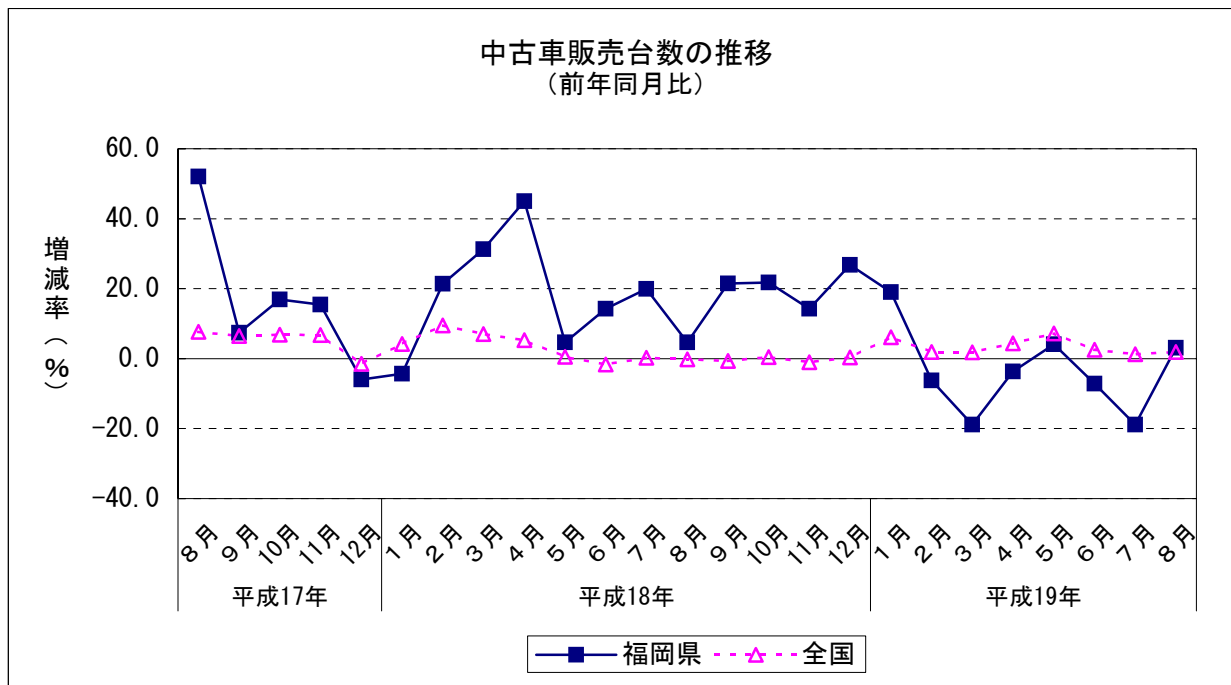
(1) 前年同月比：3か月ぶりのプラス

		中古車販売台数	前年同月比
平成18年 (2006)	8月	5,809	4.6
	9月	6,062	21.5
	10月	6,892	21.7
	11月	6,661	14.3
	12月	6,492	26.8
平成19年 (2007)	1月	6,040	19.0
	2月	5,972	▲ 6.2
	3月	7,785	▲ 18.8
	4月	7,400	▲ 3.7
	5月	6,051	4.1
	6月	5,595	▲ 7.2
	7月	5,761	▲ 18.8
	8月	5,987	3.1

		中古車販売台数	前年同期比
平成17年 (2005)	7～9月	16,460	30.8
	10～12月	16,610	8.3
平成18年 (2006)	1～3月	21,034	17.8
	4～6月	19,522	21.0
	7～9月	18,969	15.2
平成19年 (2007)	10～12月	20,045	20.7
	1～3月	19,797	▲ 5.9
	4～6月	19,046	▲ 2.4

	中古車販売台数	前年比
平成16年(2004)	60,146	▲ 2.0
平成17年(2005)	67,059	11.5
平成18年(2006)	79,570	18.7

資料出所：福岡県自動車販売店協会



消費

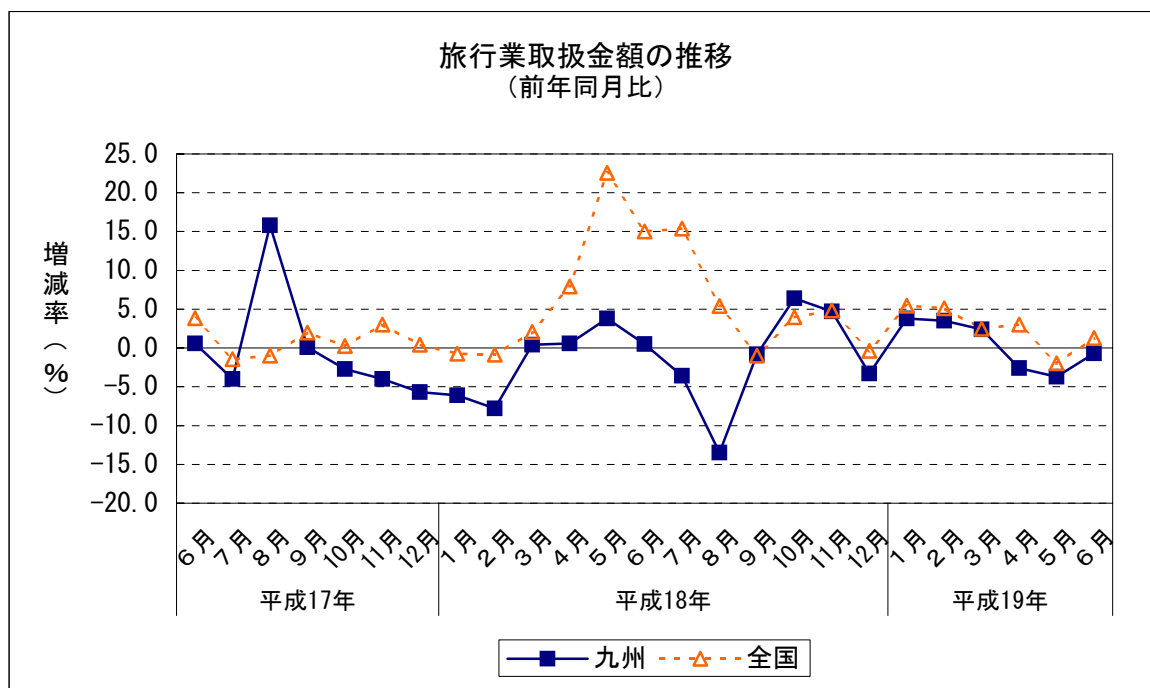
10 旅行業取扱額（2007年6月）（九州7県主要5社の合計）

（1）前年同月比：3か月連続のマイナス

		旅行業取扱額	前年同月比	国内旅行	前年同月比	海外旅行	前年同月比
平成18年 (2006)	6月	15,516	0.5	10,765	▲ 5.7	4,751	18.0
	7月	17,632	▲ 3.6	13,061	▲ 8.1	4,571	12.1
	8月	20,122	▲ 13.5	14,338	▲ 22.1	5,784	19.1
	9月	18,342	▲ 0.8	13,060	▲ 3.7	5,282	7.0
	10月	21,608	6.4	16,251	2.1	5,357	22.1
	11月	21,285	4.7	15,401	▲ 1.8	5,884	26.8
	12月	17,067	▲ 3.3	12,617	▲ 4.3	4,450	▲ 0.2
平成19年 (2007)	1月	15,314	3.8	12,110	0.5	3,204	18.9
	2月	15,918	3.5	12,232	1.9	3,686	9.2
	3月	19,105	2.4	14,000	▲ 1.4	5,105	14.5
	4月	14,706	▲ 2.6	10,987	▲ 4.5	3,719	3.6
	5月	15,993	▲ 3.7	12,090	▲ 2.5	3,903	▲ 7.0
	6月	15,403	▲ 0.7	11,103	3.1	4,300	▲ 9.5

資料出所：九州運輸局「九州のうんゆ」、国土交通省「国土交通月例経済」

取扱額単位：百万円



消費

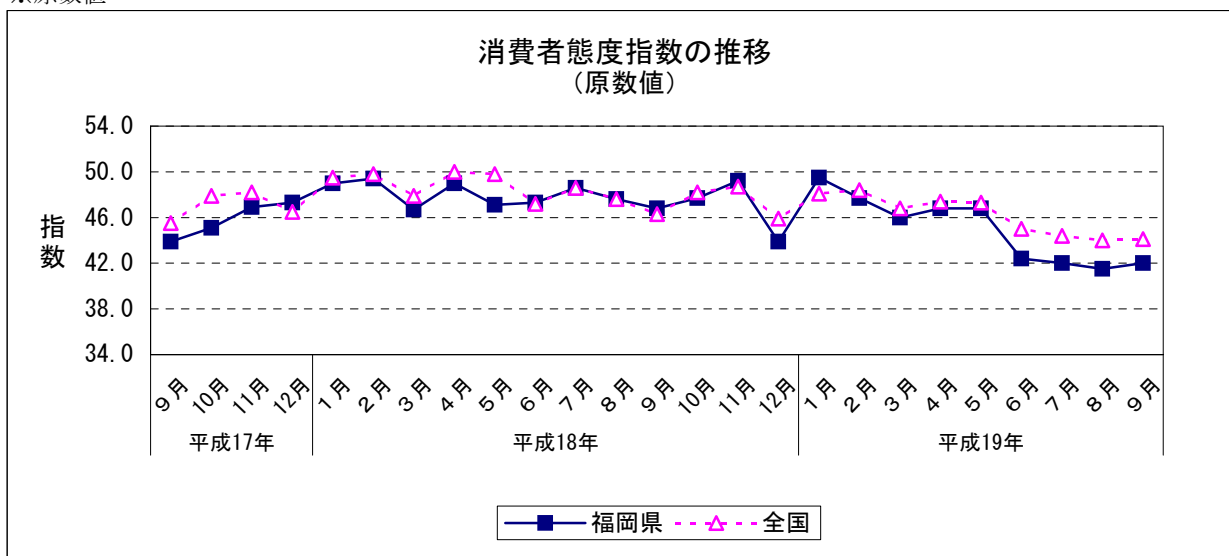
1.1 消費者マインド

(1) 消費者態度指数（9月）

9月の消費者態度指数は42.0となった。

		消費者態度指数	前月差
平成18年 (2006)	9月	46.8	▲ 0.8
	10月	47.7	0.9
	11月	49.2	1.5
	12月	43.9	▲ 5.3
平成19年 (2007)	1月	49.5	5.6
	2月	47.7	▲ 1.8
	3月	46.0	▲ 1.7
	4月	46.8	0.8
	5月	46.8	0.0
	6月	42.4	▲ 4.4
	7月	42.0	▲ 0.4
	8月	41.5	▲ 0.5
	9月	42.0	0.5

※原数値



資料出所：内閣府経済社会総合研究所「消費動向調査」

注1) 調査の概要

(1) 調査時期

毎月15日に実施

(2) 調査対象

全国の一般世帯のうち、外国人・学生・施設入居者世帯を除く約3,440万世帯から選定した4,905世帯調査客体4,905世帯のうち、有効回答客体3,562世帯、有効回答率72.6%

(3) 消費者態度指数の作成方法

①「暮らし向き」、「収入の増え方」、「雇用環境」、「耐久消費財の買い時判断」の4項目について消費者の意識を調査する。

②各調査項目ごとに消費に及ぼす効果に応じて、5段階評価にそれぞれ点数を与え、次のようにして各調査項目ごとの消費者意識指標を算出する。

消費者意識指標・消費にプラスな回答区分「良くなる」に(+1)、「やや良くなる」に(+0.75)、中立な回答区分「変わらない」に(+0.5)、マイナスになる回答区分「やや悪くなる」に(+0.25)、「悪くなる」に(0)の評価を与え、これを各回答区分の構成比(%)に乘じ、合計したもの。

③これら4項目の消費者意識指標(原数値)を単純平均して消費者態度指数(原数値)を算出する。

注2) 消費者態度指数は、消費者のマインド(購買意欲)の強弱を表す指標で数値が高いほどマインドは強いといえる。消費者態度指数は実際の消費に先立って動くとされ、消費の先行指標として注目されている。

注3) 福岡県の数値は、消費動向調査の結果を都道府県別に集計した値である。

当県の値は標本規模も小さい(180)ことなどから、全国に比べ誤差が大きい。